audio-technica

ATH-M20xSTS

ストリーミングヘッドセット

取扱説明書

Japanese

安全上の注意

本製品は安全性に充分な配慮をして設計していますが、使いかたを誤ると事故が起こることがあります。事故を未然に防ぐために次の内容を必ずお守りください。

⚠ 警告	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があります」を意味しています。
⚠ 注意	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う、または物的損害が発生する可能性があります」を意味しています。

⚠ 警告	• **自動車、バイク、自転車など、乗り物の運転中は絶対に使用しないでください。交通事故の原因となります。** • **周囲の音が聞こえないと危険な場所（踏切、駅のホーム、工事現場、車や自転車の通る道など）では使用しないでください。**

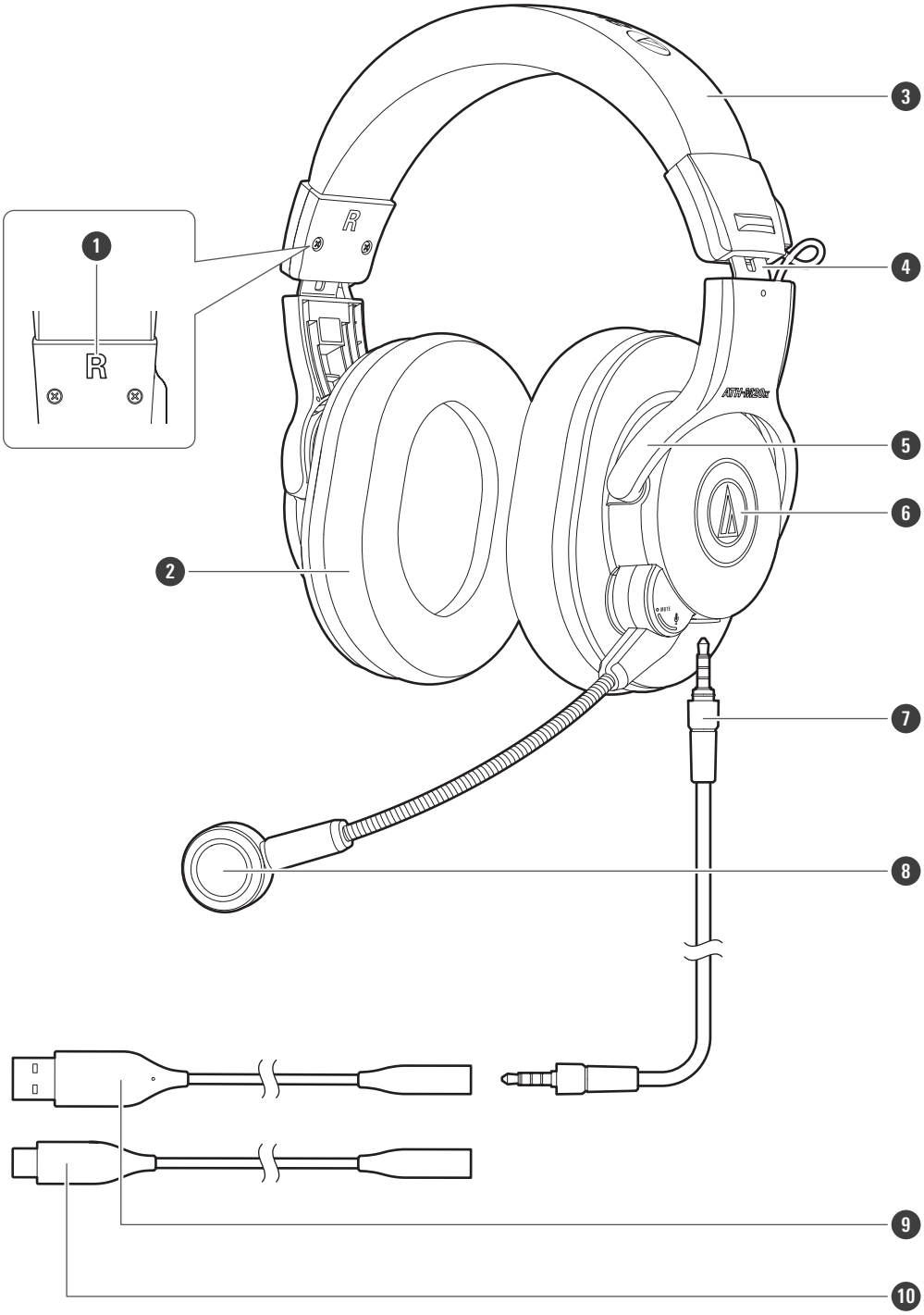
⚠ 注意	• **耳をあまり刺激しない適度な音量でご使用ください。大音量で長時間聞くと聴力に悪影響を与えることがあります。** • **肌に異常を感じた場合は、すぐにご使用を中止してください。** • **分解や改造はしないでください。** • **ハウジングとアームの間に、指などを挟まないようにご注意ください。**

使用上の注意

- ご使用の際は、接続する機器の取扱説明書も必ずお読みください。
- 本製品を使用時に万一メモリーなどが消失しても、当社では一切責任を負いません。
- 交通機関や公共の場所では、他の人の迷惑にならないよう、音量にご注意ください。
- 接続する際は、必ず機器の音量を最小にしてください。
- 乾燥した場所では耳にピリピリと刺激を感じることがあります。これは人体や接続した機器に蓄積された静電気によるものでヘッドホンの故障ではありません。
- 強い衝撃を与えないでください。
- 直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、高温多湿やほこりの多い場所に置かないでください。また水がかからないようにしてください。
- 本製品は長い間使用すると、紫外線（特に直射日光）や摩擦により変色することがあります。
- 本製品に無理な力を加えた状態で放置しないでください。変形する恐れがあります。
- コードは必ずプラグを持って抜き差ししてください。コードを引っ張ると断線や事故の原因になります。
- コードをラックや家具などに巻き付けたり、挟んだりしないでください。

各部の名称と機能

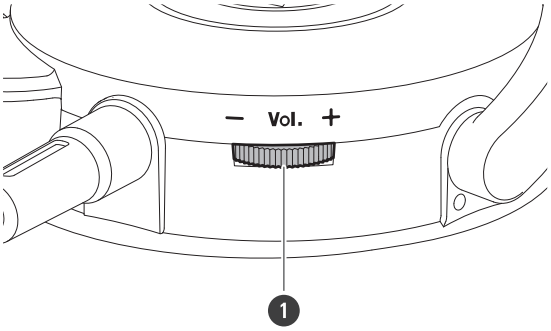
ヘッドセット



1. L／R（左／右）表示位置
2. イヤパッド
3. ヘッドバンド
4. スライダー

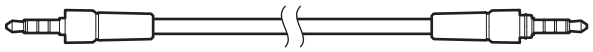
5 アーム
6 ハウジング
7 PC／ゲーム機用着脱式コード（2.0m、φ3.5mm金メッキステレオ4極ミニプラグ）
8 マイクロホン
9 PC／モバイル用変換アダプター（φ3.5mm／USB Type-A）
10 PC／モバイル用変換アダプター（φ3.5mm／USB Type-C™）

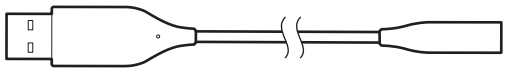
操作部

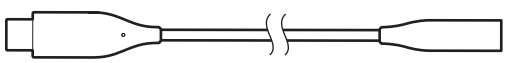


1 音量調整ダイヤル

付属品

1


2


3


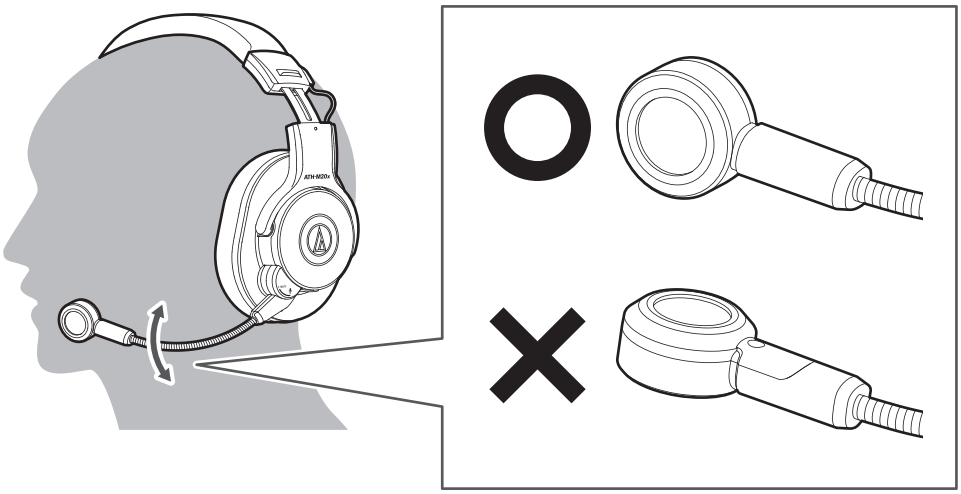
1 PC／ゲーム機用着脱式コード（2.0m、φ3.5mm金メッキステレオ4極ミニプラグ）
2 PC／モバイル用変換アダプター（φ3.5mm／USB Type-A）
3 PC／モバイル用変換アダプター（φ3.5mm／USB Type-C™）

装着のしかた

1 本製品の“L（左）”の表示側を左耳に、“R（右）”の表示側を右耳に装着し、イヤパッドが耳を覆うようにスライダーを上下にスライドさせ、ヘッドバンドを調整します。



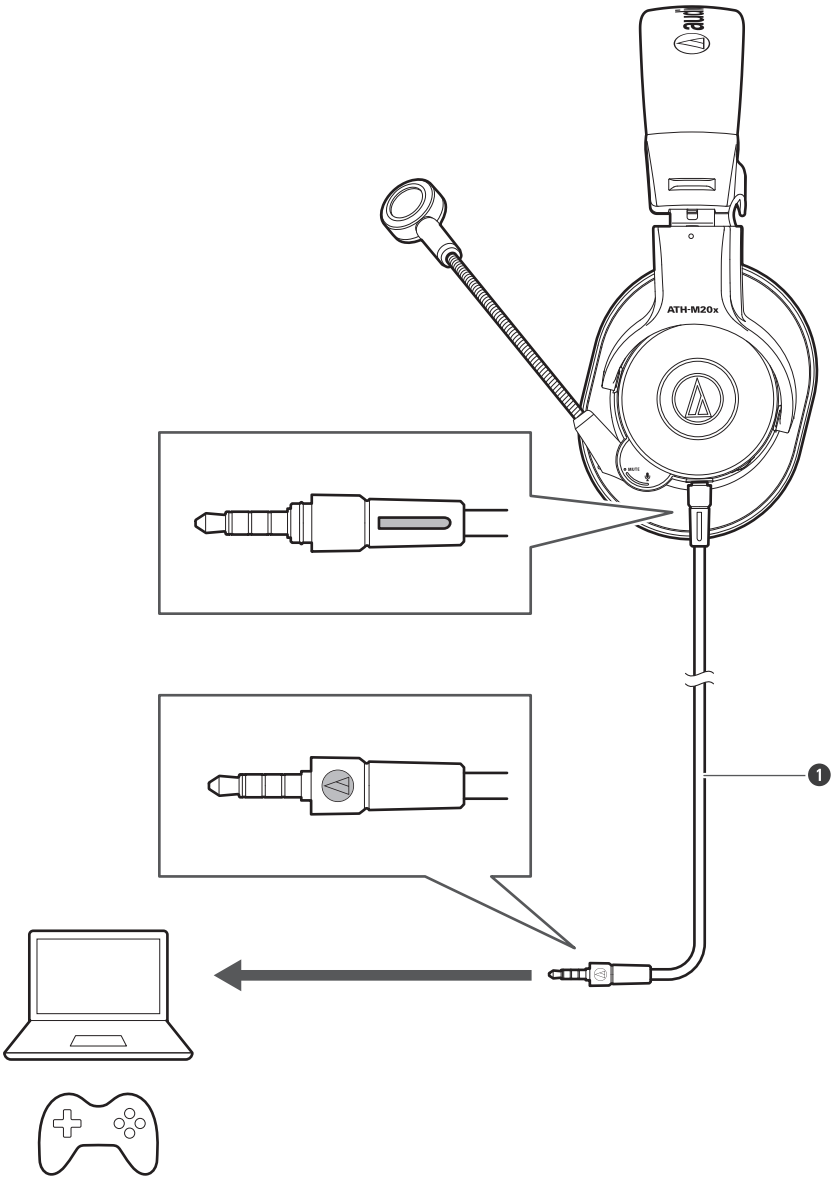
2 マイクロホンが口元に向くように調整します。



使いかた

接続する

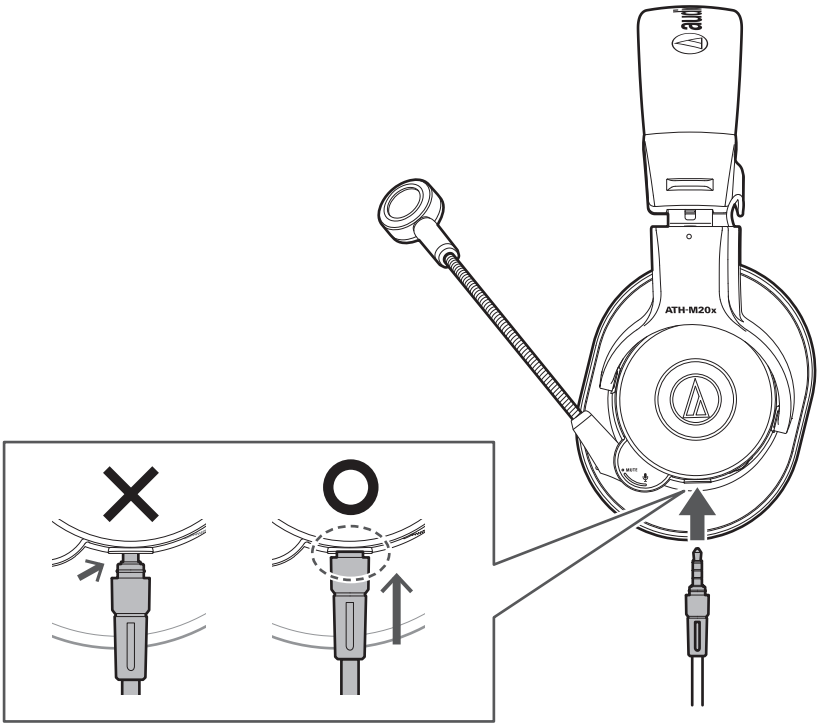
PC／ゲーム機用着脱式コードの接続する向きをご確認ください。ラインマークが表示されているプラグは本製品側へ、オーディオテクニカのロゴが表示されているプラグを接続機器にそれぞれ接続します。



❶ PC／ゲーム機用着脱式コード

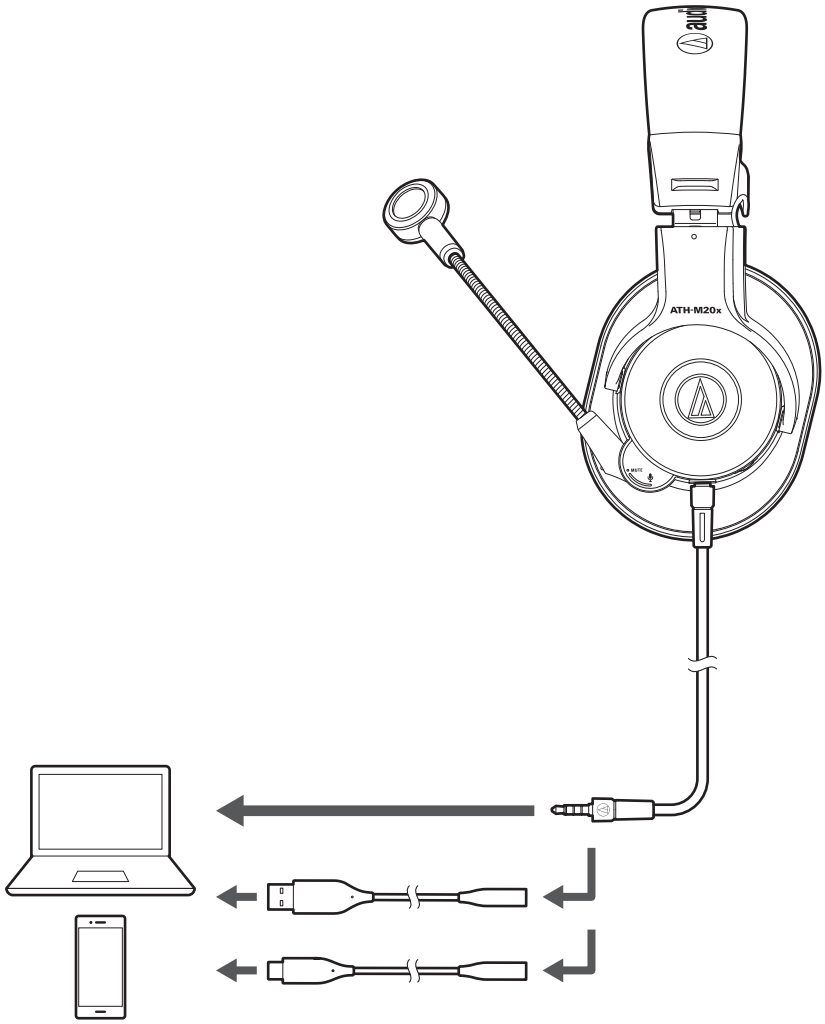
1 本製品のコネクタージャックにプラグがしっかり奥まで入るように差し込みます。

- 差し込みが緩いと音声が出力されません。



2 **接続機器のイヤホンジャックに接続します。**

- USB端子に接続する場合は、付属のPC／モバイル用変換アダプターをご使用ください。



パソコンの設定

Windows

1 スタートメニューをクリックし、「設定」をクリックします。

2 「システム」をクリックします。

3 「サウンド」をクリックします。

4 「出力」と「入力」で、「ATH-M20xSTS」が選択されていることを確認します。

- 本製品が選択されていない場合は、本製品を選択してください。

- アプリケーションソフトウェアによっては、ソフトウェア側で音声出力先または入力先を本製品に切り替える必要があります。

macOS

1 **Appleアイコンから「システム設定」をクリックします。**

2 **「サウンド」をクリックします。**

3 **「出力」と「入力」タブで、「ATH-M20xSTS」が選択されていることを確認します。**

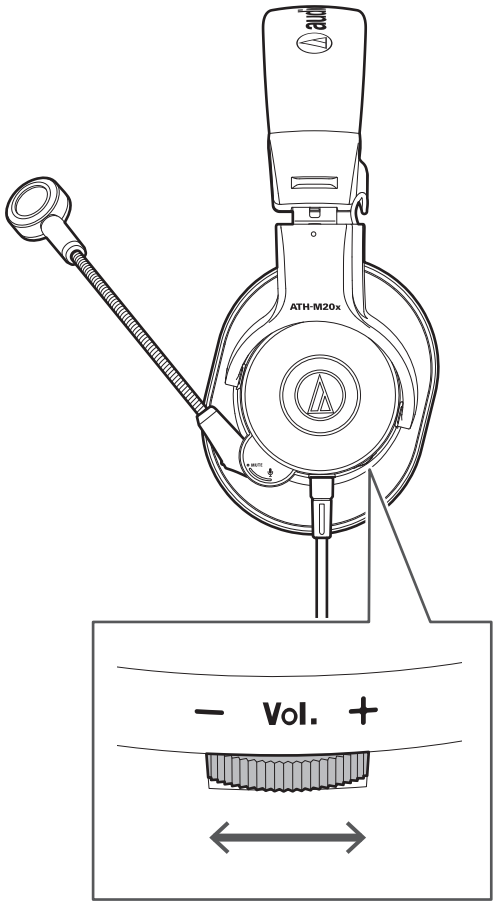
- 本製品が選択されていない場合は、本製品を選択してください。

- アプリケーションソフトウェアによっては、ソフトウェア側で音声出力先または入力先を本製品に切り替える必要があります。

音量を調整する

1 **音量調整ダイヤルを左右にスライドさせて、お好みの音量に調整します。**

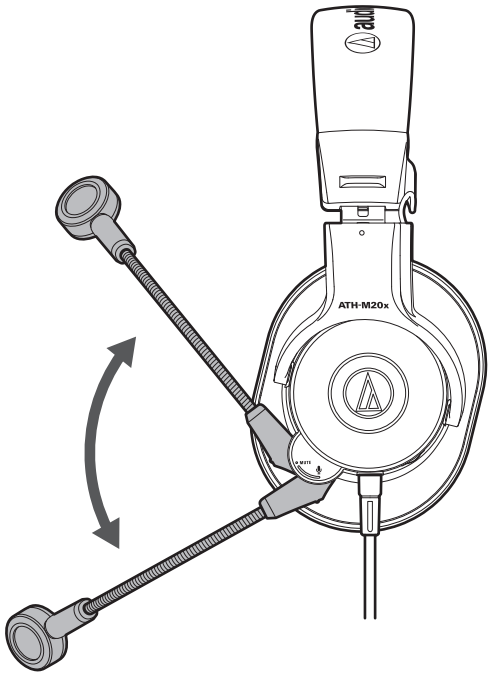
- ＋側へスライドすると、音量が大きくなります。－側へスライドすると、音量が小さくなります。



マイクロホンをミュートする

1 **マイクロホンを上に移動すると、マイクロホンがミュートになります。**

- ミュートを解除するには、マイクロホンを下に移動させます。


ATH-M20x

お手入れのしかた

長くご使用いただくために各部のお手入れをお願いいたします。お手入れの際は、アルコール、シンナーなど溶剤類は使用しないでください。

- 乾いた布で本体の汚れを拭いてください。
- コードが汗などで汚れた場合は、使用後すぐに乾いた布で拭いてください。汚れたまま使用すると、コードが劣化して固くなり、故障の原因になります。
- プラグが汚れた場合は、乾いた布で拭いてください。プラグが汚れたまま使用すると、音とびや雑音が入る場合があります。
- イヤパッド、ヘッドバンドの汚れは乾いた布で拭いてください。イヤパッド、ヘッドバンドに汗または水が付着すると色落ちする場合があります。その際は乾いた布で拭き取り、陰干しすることをおすすめします。

- 長い間ご使用にならない場合は、高温多湿を避け、風通しの良い場所に保管してください。
- イヤパッドは消耗品です。保存や使用により劣化しますので、お早めに交換してください。イヤパッドの交換や、そのほか修理については当社サービスセンターへお問い合わせください。

故障かな？と思ったら

⑦ 自分の声が相手に聴こえない／入力音がおかしい

- お使いのWindows PCの「再生・録音」、またはMacの「出力・入力」のサンプリング周波数設定が異なっていいませんか。サンプリング周波数の入力・出力の設定値を合わせてください。

テクニカルデータ

ヘッドホン部

型式	密閉ダイナミック型
ドライバー	φ40mm
出力音圧レベル	96dB/mW
再生周波数帯域	15～20,000Hz
最大入力	700mW
インピーダンス	47Ω

マイクロホン部

型式	バックエレクトレット・コンデンサー型
指向性	単一指向性
感度	-44.5dB（0dB=1V/Pa, 1kHz）
周波数帯域	50～20,000Hz（at 3cm）

通信仕様（変換アダプター使用時）

必要システム仕様	USB2.0準拠
対応OS	Windows 11 macOS Sequoia、macOS Tahoe （最新の情報は、製品ホームページをご確認ください。）
対応サンプリング周波数	入力：48kHz／96kHz 出力：48kHz／96kHz／192kHz／384kHz
対応ビット数	入力：16bit／24bit 出力：16bit／24bit／32bit

その他

質量（コード除く）	約236g
使用温度範囲	5℃～40℃
付属品	PC／ゲーム機用着脱式コード（2.0m、φ3.5mm 金メッキステレオ4極ミニプラグ）、PC／モバイル用変換アダプター（φ3.5mm／USB Type-A）、PC／モバイル用変換アダプター（φ3.5mm／USB Type-C）
交換品（別売）	イヤパッド HP-M20xSTS、PC／ゲーム機用着脱式コード（2.0m、φ3.5mm 金メッキステレオ4極ミニプラグ）、PC／モバイル用変換アダプター（φ3.5mm／USB Type-A）、PC／モバイル用変換アダプター（φ3.5mm／USB Type-C）

- 改良などのため予告なく変更することがあります。

商標について

- USB Type-C™はUSB Implementers Forumの商標です。

株式会社オーディオテクニカ
〒194-8666 東京都町田市西成瀬2-46-1
www.audio-technica.co.jp

Audio-Technica Corporation
2-46-1 Nishi-naruse, Machida, Tokyo 194-8666, Japan
www.audio-technica.com
©2026 Audio-Technica Corporation
Global Support Contact: www.at-globalsupport.com
502405570-01-01 ver.1 2026.09.01